

東京アニメアワードフェスティバル2023



会 期：2023年3月10日(金)～13日(月)  
 会 場：池袋シネマ・ロサ／池袋HUMAXシネマズ／グランドシネマサンシャイン 池袋／シネ・リーブル池袋／新文芸坐／  
 Mixalive TOKYO Hall Mixa／オトメイトビル6F オトメイトスクエア／サンシャインシティ 噴水広場／  
 サンシャイン水族館／東京建物 Brillia HALL パークプラザ／としま区民センター／WACCA 池袋  
 主 催：東京アニメアワードフェスティバル実行委員会／(一社)日本動画協会  
 共 催：東京都  
 特別協賛：豊島区  
 協 力：アニメーション美術家連盟／(公財)画像情報教育振興協会 (CG-ARTS)／三鷹の森ジブリ美術館／  
 新千歳空港国際アニメーション映画祭／(一社)日本アニメーター・演出協会／(一社)日本音声製作者連盟／  
 (協組)日本脚本家連盟／ユニフランス  
 後 援：(独)国際交流基金／日本アニメーション学会／日本アニメーション協会／日本映像学会／(独)日本貿易振興機構／  
 (公社)日本漫画家協会／文化庁／(公財)ユニジャパン  
 対 象：プログラムによって異なる  
 公式サイト URL：https://animefestival.jp/ja/

総来場者数(参加数)：17,530人  
 ※イベント・オンライン視聴者含む

■開催内容

「東京アニメアワードフェスティバル (TAAF)」は、クリエイター、アニメーション関係者、ファンが一体となる日本を代表する国際アニメーション映画祭である。

新たな人材の発掘・育成、アニメーション文化と産業の振興に寄与すること及び、東京の魅力を発信し、東京の観光振興に資することを目的とし、『東京がアニメーションのハブになる』を合言葉に、高いクオリティとオリジナリティに富む世界中の作品を東京で上映し、世界中のアニメーションを愛する人々との交流を図り、クリエイターや観客に刺激と感動を提供し、そしてその感動や刺激を糧にアニメーションの新たな波を東京から世界へ発信する。

TAAFは、アニメーション作品とその制作者に栄誉を与えることで、世界中のアニメーション制作に携わるみなさんに勇気を与えられるようなフェスティバルでありたいと願っている。日本国内で未興行の世界のアニメーション作品を対象とした「コンペティション部門」、日本国内で発表されたアニメーション作品を対象とした「アニメ オブ ザ イヤー部門」、アニメーション業界に貢献された方々を顕彰し、先人達の歴史、技術、生き様を伝える「アニメ功労部門」、を中心とした上映の他に、トークショー、シンポジウム、子ども向けワークショップ等を実施した。

■2022年度の新規取り組みとその成果・特色など

- ・3年ぶりに海外からのゲストを招待できるようになり、海外審査員も招待しオフラインでの上映鑑賞と審査会を行った。
- ・新しい試みとして、コンペティション部門のノミネート作品制作者を中心とする、参加クリエイターに登壇して頂く、「トーク&トーク」を実施した。同プログラムの様子はオンラインでの生配信も行い、現在はアーカイブ化している。



オープニングセレモニー



コンペティション部門 短編アニメーション「スロット2」上映

## オフィシャルイベント

### 東京アニメアワードフェスティバル2023

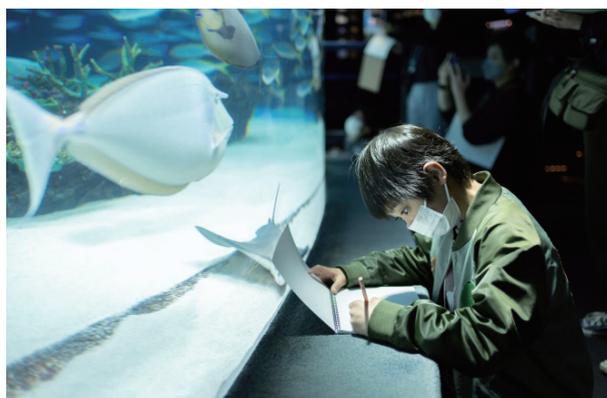


#### ■他イベントや非コンテンツ企業との連携事例などの実施事例、件数・成果

- ・「インター・カレッジ・アニメーション・フェスティバル」との連携を続けており、上映企画を行った。
- ・「アニメーション・クリエイティブ・テクノロジー・フォーラム (ACTF)」との連携企画として、ウェビナー及びアニメーション制作関連の展示事業を行った。
- ・「CG-ARTSアニメーション実技試験」との連携企画として特別プログラムを行った。
- ・「学生CGコンテスト」との連携企画として特別プログラムを行った。
- ・「アニメーターdraft会議」との連携企画として特別プログラムを行った。
- ・「Dolby Japan(株)」との連携企画として、デモ体験及びセミナーを行った。
- ・「アニメ オブ ザ イヤー部門」にて、アニメーション美術家連盟、(公財) 画像情報教育振興協会 (CG-ARTS)、(一社) 日本アニメーター・演出協会、(一社) 日本音声製作者連盟、(協組) 日本脚本家連盟に投票作成リストの制作に協力を頂いた。  
(詳細はこちら：<https://animefestival.jp/ja/award/aoy/>)
- ・新千歳空港国際アニメーション映画祭より、コンペティション部門の作品への字幕協力を頂いた。
- ・ユニフランスより、コンペティション部門の作品への字幕提供を頂いた。
- ・三鷹の森ジブリ美術館より、上映作品の映像提供を頂いた。



トーク&トーク



こどもワークショップ アニメ水族館



ドワーフ 20周年記念 コマ撮りフェスティバル



授賞式